

## 2026 年度、2027 年度および 2028 年度の電力卸取引販売商品概要

(2026 年 8 月 14 日更新)

以下の通り、2026 年度、2027 年度および 2028 年度の電力を卸取引販売いたします。

期間、価格、その他条件（固定価格や各種係数など）につき、以下の商品以外のものをご希望の場合はご連絡ください。対応可否につき検討させていただきます。

### （概要）

- 売主： 株式会社 JERA グローバルマーケット（以下「JERAGM」）
- 受渡エリア： 東京エリア、中部エリア
- 受渡方式： BG 渡し
- 受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）  
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）  
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）
- 受給時間帯： 全日 24 時間（ベース）、平日 8～20 時（ピーク）
- 料金体系： 一部料金制（従量料金のみ）
- 従量料金： 商品毎に燃料フォーミュラを定める（小数点以下第 3 位四捨五入）
- 支払い期限： 月単位で、個別契約にて定める
- 排出係数： 売主の基礎排出係数
- 発電側課金： 発電側課金における kWh 課金単価は、各エリアの一般送配電事業者が定める  
(kWh 課金) 電力量あたりの課金単価（消費税等相当額を除き、1 銭未満の端数を四捨五入する。）とし、供給月の単価を適用する。  
発電側課金(kWh 課金)は、東京エリアは、0.25 円/kWh を、中部エリアは、0.24 円/kWh を価格フォーミュラに織り込み済みのため別途求めない。ただし、将来的に発電側課金（kWh 課金）の見直しがあった場合は、変更の差分について別途精算する（託送供給等約款に定める割引は考慮しないものとする。）。
- 発電側課金： 発電側課金（kW 課金）については、容量拠出金の中で受領済みとし将来的に  
(kW 課金) 発電側課金（kW 課金）の見直しがあった場合でも、別途精算は行わない。
- 容量市場： 容量拠出金や容量確保契約金額に関連した精算は行わない。
- 法制度変更時等： 化石燃料賦課金制度等の法制度導入、見直し、改廃に伴い追加的な費用が発生した際は、法制度変更等によって増分となった費用等について別途精算する。（2026 年度内の商品に関しては対象外とする。）  
制度導入や見直し等が発生し協議が必要な場合には、制度趣旨に則り誠意をもって協議する。

※商品によって諸条件が異なるため、詳細をご確認ください。

※月間商品については、受給月に応じて順次販売を終了いたします。

販売期間： 2025 年 10 月 28 日（火）より販売開始。随時受付

販売窓口： 株式会社 enechain および株式会社 JERA グローバルマーケッツ

（商品）

### JERAGM 卸標準\_東京ベース NewC

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

従量料金： 固定項 B + (係数 A × NewC(n-2) + 固定項 C) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

NewC(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する globalCOAL Newcastle Coal Futures における電力受渡し月の 2 か月前の月の ICE 最終取引日に差金決済で用いる globalCOAL Monthly NEWC Index(小数点以下第 3 位四捨五入)とする。(USD/MT)

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MT/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

（交渉対象）

固定項 C： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

### JERAGM 卸標準\_中部ベース NewC

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

従量料金： 固定項 B + (係数 A × NewC(n-2) + 固定項 C) × FX(n-1)

n： 電力受渡し月

NewC(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する globalCOAL Newcastle Coal Futures における電力受渡し月の 2 か月前の月の ICE 最終取引日に差金決済で用いる globalCOAL Monthly NEWC Index(小数点以下第 3 位四捨五入)とする。(USD/MT)

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MT/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

(交渉対象)

固定項 C： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）  
 FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

**JERAGM 卸標準\_東京ベース Brent**

東京エリア、ベース供給

受給期間： 2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）  
 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）  
 従量料金： 固定項 B+係数 A×Brent(n-2)×FX(n-1)  
 n： 電力受渡し月  
 Brent(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する電力受渡し月の 2 か月前の月における「ICE Brent」とする。「ICE Brent」は、当該月において、ICE が公表する「Brent Crude Futures」の各取引日における第一限月の清算値（ただし最終取引日については第二限月の清算値）を用いた平均価格(小数点第 3 位で四捨五入)にて算出する。（USD/bbl）  
 係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（bbl/kWh）  
固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）  
(交渉対象)  
 FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）

**JERAGM 卸標準\_中部ベース Brent**

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）  
 2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）  
 従量料金： 固定項 B+係数 A×Brent(n-2)×FX(n-1)  
 n： 電力受渡し月  
 Brent(n-2)： Intercontinental Exchange（以下、ICE）が発表する電力受渡し月の 2 か月前の月における「ICE Brent」とする。「ICE Brent」は、当該月において、ICE が公表する「Brent Crude Futures」の各取引日における第一限月の清算値（た

だし最終取引日については第二限月の清算値）を用いた平均価格（小数点第 3 位で四捨五入）にて算出する。(USD/bbl)

係数 A : 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（bbl/kWh）

固定項 B : 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

(交渉対象)

FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。(円/USD)

### JERAGM 卸標準\_東京ベース HH

東京エリア、ベース供給

受給期間 : 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）  
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）  
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）

従量料金 : 固定項 B + (係数 A × HH(n-1) + 固定項 C) × FX(n-1)

n : 電力受渡し月

HH(n-1) : Chicago Mercantile Exchange が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における電力受渡し月の前月の最終取引日（電力受渡し月の 2 か月前の月における第 3 最終営業日（米国））における final settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。(USD/MMBtu)

係数 A : 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）

固定項 B : 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

(交渉対象)

固定項 C : 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）

FX(n-1) : 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。(円/USD)

### JERAGM 卸標準\_中部ベース HH

中部エリア、ベース供給

受給期間 : 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）  
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）  
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）

|                                |                                                                                                                                                                              |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 従量料金：                          | $\text{固定項 B} + (\text{係数 A} \times \text{HH}(\text{n}-1) + \text{固定項 C}) \times \text{FX}(\text{n}-1)$                                                                      |
| n：                             | 電力受渡し月                                                                                                                                                                       |
| HH(n-1)：                       | Chicago Mercantile Exchange が発表する Henry Hub Natural Gas Futures における電力受渡し月の前月の最終取引日（電力受渡し月の 2 か月前の月の第 3 最終営業日（米国））における final settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu） |
| 係数 A：                          | 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）                                                                                                                                    |
| <u>固定項 B：</u><br><u>（交渉対象）</u> | 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）                                                                                                                                                     |
| 固定項 C：                         | 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する値（USD/kWh）                                                                                                                                       |
| FX(n-1)：                       | 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）                                                                                  |

### JERAGM 卸標準\_東京ベース JKM

東京エリア、ベース供給

|                                |                                                                                                                         |
|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 受給期間：                          | 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）<br>2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日（年度商品）<br>2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日（年度商品）    |
| 従量料金：                          | $\text{固定項 B} + \text{係数 A} \times \text{JKM}(\text{n}) \times \text{FX}(\text{n}-1)$                                   |
| n：                             | 電力受渡し月                                                                                                                  |
| JKM(n)：                        | Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu） |
| 係数 A：                          | 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）                                                                               |
| <u>固定項 B：</u><br><u>（交渉対象）</u> | 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）                                                                                                |
| FX(n-1)：                       | 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）                             |

### JERAGM 卸標準\_東京ピーク JKM

東京エリア、ピーク (JEPX 基準平日 8:00～20:00) 供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 (月間商品)  
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 (年度商品)

従量料金： 固定項 B+係数 A×JKM(n)×FX(n-1)

n： 電力受渡し月

JKM(n)： Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price (小数点以下第 4 位四捨五入) とする。(USD/MMBtu)

係数 A： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)  
(交渉対象)

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)

### JERAGM 卸標準\_中部ベース JKM

中部エリア、ベース供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日 (月間商品)  
2027 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日 (年度商品)  
2028 年 4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日 (年度商品)

従量料金： 固定項 B+係数 A×JKM(n)×FX(n-1)

n： 電力受渡し月

JKM(n)： Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS) Future の最終取引日の settlement price (小数点以下第 4 位四捨五入) とする。(USD/MMBtu)

係数 A： 取引画面 (eSquare Live) 上にて事前に提示する係数 (MMBtu/kWh)

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格 (円/kWh)  
(交渉対象)

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値 (T.T.M.) の一次公表値の月間平均値 (小数点以下第 3 位四捨五入) とする。(円/USD)

### JERAGM 卸標準\_中部ピーク JKM

東京エリア、ピーク（JEPX 基準平日 8:00～20:00）供給

受給期間： 2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日（月間商品）

従量料金： 固定項 B+係数 A×JKM(n)×FX(n-1)

n： 電力受渡し月

JKM(n)： Intercontinental Exchange が発表する電力受渡し月における JKM LNG(PLATTS)Future の最終取引日の settlement price（小数点以下第 4 位四捨五入）とする。（USD/MMBtu）

係数 A： 取引画面（eSquare Live）上にて事前に提示する係数（MMBtu/kWh）

固定項 B： 売り手と買い手との間で合意した価格（円/kWh）

（交渉対象）

FX(n-1)： 電力受渡し月の前月における株式会社三菱 UFJ 銀行発表の米ドル直物電信為替仲値相場始値（T.T.M.）の一次公表値の月間平均値（小数点以下第 3 位四捨五入）とする。（円/USD）